

# 文章の要旨をえらぼう

小6／文章を読んで、筆者の主張（要旨）としてもっとも適切なものを1つ選びましょう

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

## 1 えどの町を よんで、この文章の要旨として、もっとも適切なものを1つ選びましょう。

えどの町には、古着屋、古い紙を買い集める紙くず買い、かまどの灰を買う灰買いなど、使い古した物を集めて売る商売が数多くあった。集められた灰は、肥料などとして、ふたたび役立てられた。えどの人々は、心がけだけでなく、物がめぐる町のしくみの中で暮らしていたのである。

- 1 えどでは、使い古した物を買い集める商売で、ごみが出なくなった。
- 2 えどでは、人々の物を大切に作る心がけで、物がめぐっていた。
- 3 えどでは、人々の物を大切に作る心がけで、ごみが出なくなった。
- 4 えどでは、使い古した物を買い集める商売で、物がめぐっていた。

## 2 植物と水を よんで、この文章の要旨として、もっとも適切なものを1つ選びましょう。

根から吸い上げた水は、どうやって高い木のてっぺんまで上がるのだろうか。かぎは葉にある。葉の表面の小さなあなから、水が水蒸気となって出ていく。すると、くきの中の水が上へ引っばられ、根から新しい水が吸い上げられる。水を外へ出すことが、水を取りこむ力になっているのだ。

- 1 葉から水が出ていくことで、根から水が吸い上げられる。
- 2 根が水をおし上げることで、葉の温度が下がる。
- 3 根が水をおし上げることで、根から水が吸い上げられる。
- 4 葉から水が出ていくことで、葉の温度が下がる。

## 3 地図の向きを よんで、この文章の要旨として、もっとも適切なものを1つ選びましょう。

地図は北を上にしてかくもの、と思っている人は多い。しかし、昔の日本の地図には、都のある方や、ながめのよい方を上にしたものもあった。今の地図の多くが北を上になっているのは、向きをそろえておくと、読みまちがえにくいからだ。北が上なのは、自然の決まりではなく、人がそろえた約束なのである。

- 1 北を上にするのは人の約束で、地図をかきやすくするためだ。
- 2 北を上にするのは人の約束で、読みまちがえを防ぐためだ。
- 3 北を上にするのは自然の決まりで、地図をかきやすくするためだ。
- 4 北を上にするのは自然の決まりで、読みまちがえを防ぐためだ。

## 4 体をきたえるを よんで、この文章の要旨として、もっとも適切なものを1つ選びましょう。

運動をした直後の筋肉には、目に見えないほどの小さな傷ができています。体は、休んでいる間にその傷を直し、前よりも少し強くつくりかえる。だから、休まずにはげしい運動を続けると、直すひまがなく、かえって力がのびにくい。体が強くなるのは、運動のあと、休んでいる間なのだ。

- 1 体は、はげしい運動をしている間に、力がのびていく。
- 2 体は、はげしい運動をしている間に、けがをしにくくなる。
- 3 体は、運動のあとに休んでいる間に、力がのびていく。
- 4 体は、運動のあとに休んでいる間に、けがをしにくくなる。

## 文章の要旨をえらぼう【こたえ】

小6／文章を読んで、筆者の主張（要旨）としてもっとも適切なものを1つえらびましょう

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

### 答えと、たしかめるところ

#### 1 答え：4

紙くず買い・灰買いなど『使い古した物を集めて売る商売』があり、『心がけだけでなく、物がめぐ  
る町のしくみ』とまとめています。ほかは、本文と食いちがうか、本文に書かれていません。

#### 2 答え：1

『かぎは葉にある』。水が出ていくと『くきの中の水が上へ引っぱられ、根から新しい水が吸い上げ  
られる』とあります。ほかは、本文と食いちがうか、本文に書かれていません。

#### 3 答え：2

北が上なのは『自然の決まりではなく、人がそろえた約束』で、向きをそろえると『読みまちがえに  
くい』からだ、とあります。

#### 4 答え：3

体は『休んでいる間に…強くつくりかえる』。休まず続けると『かえって力がのびにくい』とありま  
す。ほかは、本文と食いちがうか、本文に書かれていません。

### 読み取るコツ

「しかし」「実は」のあとや、終わりの一文に、筆者の考えが置かれることが多くあります。